

下総精神医療センター 10 病棟へ入院される際の荷物に関して

1. 衣類

入院患者様全員にレンタル衣類の契約と着用をお願いしております。(385円/日) トレーナーやアウターなどの「レンタル衣類の上から着用する衣類」、また「ポケットやフードのついた衣類」の病棟内での着用は禁止しております。入院時に持参ならさないうようお願いいたします。T シャツや股引など「レンタル衣類の下に着用可能な衣類」はご使用いただけます。また、下着はチャームが無い物のみ持ち込みが可能となります。

2. 履物

紐が付いた靴は病棟内に持ち込めません。紐を外した場合でも持ち込みは出来ません。また、スリッパやクロックスなどの踵が無い履物の使用もお断りしております。転倒防止対策の一環となりますので、ご協力をお願いいたします。

3. 日用品

1) 筆記用具

ボールペンなどの筆記用具、ノートを4冊程度ご用意ください。治療で使用します。シャープペンシルは病棟内に持ち込めません。

2) タオル類

フェイスタオルとバスタオルは、衣類と同様にレンタル契約に含まれております。タオルを持参いただかなくとも、貸し出しにより使用可能です。タオルの持ち込み自体は可能ですが、女性の患者様に限り、持ち込めるタオル(あかすりタオル含む)は、長辺が約25cm未満の物に限らせていただいております。

3) 洗剤類

ボディソープ、シャンプー、リンスは入院後に当院の売店で購入をお願いしております。新品の詰め替えパックの持ち込みは可能です。詰め替えパックのまま使用いただくか、空の容器を持参ください。洗濯洗剤も同様に当院の売店での購入をお願いしておりますが、ジェルボールタイプの洗濯洗剤の持ち込みは可能です。

4) 電気製品

電気シェーバーは病棟内に持ち込みが可能です。また、音楽を再生する機器に関しては、撮影機能が無い機器、録音機能が無い機器に限らせていただきます。また、他の患者様のご迷惑となりますので、音楽やラジオを聴く際にはイヤホンの着用をお願いいたします。利用可能な電気製品の充電はナースステーション内で行います。なお、ポータブルゲーム機などの治療を行う上で支障になると考えられる物の持ち込みもお断りしておりますので、入院時にお持ちにならないでください。

※注意：病棟内への持ち込みを固く禁じているものについて

当病棟では、病棟の治療環境を保つ目的で持ち込みを固く禁じている物品があります。

例を示しますので、判断に迷われた場合は入院時に持参ならさないでください。

また、下記に記載のない物品でも医療者の判断に基づいて、持ち込みを制限する場合がございますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

1) 依存性物質、違法薬物、乱用可能な薬物もしくはこれらを含むもの
タバコ、アルコール、市販薬、違法薬物など

※これらを隠すことが可能と判断される物品の持ち込みも出来ません。

例：食品類、かばん、ポケット付衣類、使用途中のボトル類やチューブ類 など

2) 危険物

刃物類、鈍器類、火器類、紐やコード類、針やシャープペンシル

加工や破損させることで容易に鋭利になるもの（ガラス、プラスチックケース） など

3) 治療に必要な無いもの、妨げになるもの

基礎化粧品を除く化粧品、香水、白髪染め、ヘアカラー、スマートフォン、携帯電話

サングラス、カラーコンタクト、食器、食器用洗剤、革靴、パンプス

キーホルダー、装飾品、テレビ、ポータブルゲーム機、玩具 など

4) 貴重品類

現金、通帳、キャッシュカード、クレジットカード、電子マネー、各種免許証、鍵 など